

平成29年度 弘前市上下水道事業モニターアンケート

(H29.10.26 下水道施設見学会)

Q. 汚水処理施設を見学したことはありますか？

- ・初めて：7名
- ・過去に見学したことがある：0名

Q. 見学してみて、「下水道」や「汚水処理」への意識は変わりましたか？

- ・変わったように思う：7名
- ・特に変わらない：0名

Q. 見学時間の長さはどうでしたか？

- ・ちょうどよい：6名
- ・長い：0名
- ・短い：1名

Q. 場内見学について、感想を記入してください。

- ・とても広大な敷地にしかも樹木も沢山植えられ、頭で考えていた場所とはかなり違って雰囲気もよかった。3段階のうちの1段階では、もっと見るに耐えられないものかと思っていたら、あにはからず、よく出来ているなど。2段階での微生物なるものの正体をみたかった。3段階でのところであんなにきれいになるとは感激しました。
- ・弘前にいて、初めて来ました。我々、出す汚物を環境にやさしく、元に戻すことに感銘しました。
- ・思っていたよりニオイも無く、音も静かである。汚水がきれいになる過程を見ることが出来て良かった。各家庭で出す汚水に気をつけたいものです。
- ・「下水」＝「きたない」＋「イメージが悪い」との下水がどのようにきれいになり放流されているかを見学した。そこでは微生物が大活躍しており、また、その微生物が活躍しやすい環境をつくっている人たちの努力が垣間見られました。
- ・大がかりな設備ですごいと思いました。毎日の快適な生活を支えてくれている設備を見ることができて、使う水・流す水について心して生活をしていきたいと思います。
- ・汚水処理の変わっていく様子が目に見えてわかり面白かった。
- ・内容が解かりやすいので、もっと広く沢山の人に見てもらいたいと思います。(イベントを開くなど)

Q. 下水道・下水道事業について、ご意見・ご要望などを自由に記入してください。

- ・沢山の方々がこの施設を見学し、意識を高めてほしい。
- ・これからも地球環境のために、頑張ってください。地球をダメにする生物は「人間」しかいないとならないためにも！
- ・広報などでお知らせしているとは思いますが、中々気がつかない事もあるので下水道事業についてももっとイベントなどで広報しても良いのではないかな。下水道まつりなど開いて、多くの人に見学などしてもらえば、意識が変わるのではないかなと思う。

- 近年、「死んだ川」が死語になったが、これには流域の住民の環境意識の向上と下水道等の整備が進められた結果だと思われされた。
- 処理施設を大切に長く使えるよう市民に知らせる活動をこれからも行ってほしいと思います。（日々の生活の中で、下水道にやさしい水の使い方などについて知る機会があったらいいと思います）
- いろいろな人の関わりで、暮らしやすいというのがわかりました。なるべく汚水は流さないよう気をつけていきたいと思います。クリーンセンターへ行って見たかったです。（残念）